



11月の新着絵本



11月14日(土) 貸し出し開始

えとえとがっせん	石黒亜矢子が放つ、お山の獣と十二支が繰り広げる奇想天外な干支アクション絵巻。絵巻物「十二類絵巻」を下敷きにしつつ、大幅にアレンジし、奇想天外な今までにない十二支絵本が誕生しました。(寄贈)
石黒 亜矢子	
イソップ寓話集 クラシックイラストレーション版	過去150年間にイギリス、ヨーロッパ、アメリカで出版された何百もの「イソップ寓話集」から精選して集成。一流の画家からあまり有名でない画家の作品まで、時代を超えて愛される文学作品を彩る様々な画風を紹介する。(寄贈)
イソップ	
シャクルトンの大漂流	十七か月にもおよぶ極限の旅…救命ボートで嵐の海を千数百キロ…極地の山岳地帯を三十六時間で踏破…絶望の淵にあって、決して希望を捨てなかった男たちの物語。デビュー作にして、ケイト・グリーンナウェイ賞史上最年少受賞作!(寄贈)
ウィリアム・グリル	
ぼくたちの緑の星	木々は消え、音楽や本を失い、名前ではなく番号で呼ばれる社会でぼくたちは、一つの大きな「ゼンタイ・モクヒョウ」に向かって「ジュウゾク」させられていた。大切なものを守るために何ができるかを問うSF小説。
小出鞠 るい	
だじゃれ世界一周	だじゃれで世界をめぐる楽しい絵本が誕生。47カ国の人々が見開きごとに国名だじゃれでコミュニケーション。各国の特産品や世界遺産も描かれています。地球といっしょにウフフな一冊。姉妹編の『だじゃれ日本一周』(10月新刊)と併せて読んじゃおう!(寄贈)
長谷川 義史	